$= \frac{M}{1000 \times \frac{E}{100}}$ $= \frac{\text{グラム}}{\text{立方メートル}}$ 硫黄化合物混合ガスで校正した場合 測定値 $M = \frac{\text{ミリグラム}}{\text{立方メートル}}$ 硫黄全量 $= \frac{M}{1000}$ $= \frac{\text{グラム}}{\text{立方メートル}}$		

備考　1　定量はいずれかの方法で測定した結果を記載すること。ただし、反応試験において変色を認めない場合には定量を行う必要はない。

2　微量電量滴定式酸化法、紫外蛍光法（バッチ法）、紫外蛍光法（連続流通法）、酢酸鉛試験紙法、炎光光度検出器付ガスクロマトグラフ法及び硝酸銀―硝酸マンガン試験紙法については、本様式中「標準状態における乾燥試料ガス量」を求めるための測定値及び計算値を記載する必要はない。

様式第18（第25条、第93条、第131条及び第149条関係）

保安規程届出書

年　月　日

殿

住所

氏名（名称及び代表者の氏名）　印

ガス事業法第24条第１項（第64条第１項）（第84条第１項において準用する同法第64条第１項）（第97条第１項）の規定により別紙のとおり保安規程を定めたので届け出ます。

備考　1　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

2　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

様式第19（第25条、第93条、第131条及び第149条関係）

保安規程変更届出書

年　月　日

殿

住所

氏名（名称及び代表者の氏名）　印

次のとおり保安規程を変更したので、ガス事業法第24条第２項（第64条第２項）（第84条第１項において準用する同法第64条第２項）（第97条第２項）の規定により届け出ます。

変更の内容	
変更年月日	

備考　1　「変更の内容」の欄には、変更前と変更後とを対照しやすいように記載すること。

2　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

3　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

様式第20（第27条、第95条、第131条及び第151関係）

実務経験認定申請書

※受付年月日	年　月　日
※認定の結果	
※整理番号	番

年　月　日

殿

氏名　印

ガス事業法施行規則第27条第２項（第95条第２項）（第131条第１項において準用する第95条第２項）（第151条第２項）の規定により次のとおり認定を受けたいので申請します。

ふりがな		生年月日	年　月　日
氏　名			
本　籍			
現住所	（郵便番号　　）	電　話	（　　） 局　番
勤務先		電　話	（　　） 局　番

備考　1　※印の欄には、記載しないこと。

2　本籍の欄には、都道府県名のみ記載すること。

3　勤務先の欄には、会社名のみ記載すること。

4　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

5　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。